新型コロナウィルス感染対策大会実施マニュアル

運営役員用

【試合日前】

・感染対策担当者（以下担当者）は、会場感染対策担当者としフットサル委員長が統括する。

　感染対策責任者は、SFA４種委員長とする連絡体制を整備しておく。

・健康チェックシートの記載。すべての大会関係者（運営役員、審判員）は、試合日の2週間前から検温・体調の確認を行い、指定された「健康チェックシート」を担当者に提出する。

提出できない方は試合に参加できません。

【試合当日】

・入館後、役員1名は会場出入口付近にて全てのフットサル関係者の検温を行う。検温にて37.5℃または平熱より1℃高い場合退館させる。氏名・所属を確認する。

・会場設営は指示通り行う。

・チーム検温は役員2名以上で行い、検温終了後館内に入った際に選手から健康チェックシートを受け取り確認する。未提出の参加者（選手、チーム役員、指定引率者）は退館させる。

・すべての関係者はマスクを着用する。（試合中の主審、第2審判以外）。

・ドアはできるだけ常時開放し、窓は最低1時間に10分程度開け換気する。

・試合終了後、ベンチ、機材など人が触れた物の消毒を行う。（手袋の着用必須）

・各作業開始前・終了後には手洗い、手指消毒を行う。

・会場によっては北海道コロナ通知システムのQRコードを読み込み、登録をしてください。

【試合後】

・新型コロナウィルス感染陽性者が発生した場合は、速やかにフットサル委員長および会場感染対策担当者に報告してください。

・（一社）札幌地区サッカー協会への報告フォームは以下のURLにアクセスしてください。

https://drive.google.com/file/d/1asvYJn0wZwJ9rScudIDGgbLAnjgu\_bn6/view?usp=sharing

詳細に関しては、（公財）北海道サッカー協会・（一社）北海道フットサル連盟HP掲載の

【新型コロナウィルス感染対策を踏まえたフットサル活動マニュアル第2版】を参照すること。

2021年3月15日

札幌市サッカースポーツ少年団連盟　フットサル委員会